

事業番号

復興庁:新25-15-3  
農林水産省:新25-0083

## 平成24年行政事業レビューシート

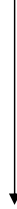
(復興庁、農林水産省)

事業名	治山事業(直轄・復興関係事業)		担当部局	復興庁統括官付参事官(予算会計担当) 林野庁国有林野部業務課 林野庁森林整備部治山課			作成責任者	参事官 尾関 良夫 業務課長 奥田 辰幸 治山課長 黒川 正美		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～未定		担当課室							
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	⑩森林の有する多面的機能の発揮						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	森林法第41条、46条		関係する計画、 通知等	森林・林業基本計画(平成23年7月26日閣議決定) 全国森林計画(平成23年7月26日閣議決定) 森林整備保全事業計画(平成21年4月24日閣議決定)						
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	地震・津波、集中豪雨等により発生した集落周辺の荒廃地、水源地域等において、森林や溪流を安定させ、国土の保全、水源のかん養等森林の公益的機能を高めることにより早期に地域の安全・安心の確保、環境の保全を図る。									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	地震・津波、集中豪雨等により発生した山地災害の復旧や再度災害を防止するため、山腹斜面や溪流を安定させる施設の整備や海岸防災林等の森林を造成するための植栽等を実施する。 国有林において実施する国有林直轄治山事業と民有林において事業の規模が大きいなど一定の採択要件を満たし、国土保全上特に重要な箇所において、都道府県より要請のあった地区について実施する民有林直轄治山事業(1県)を行っている。									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	2,268(農水省計上) 2,973(復興庁計上)		
		補正予算								
		繰越し等								
		計							5,241	
	執行額									
	執行率(%)									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)			
	周辺の森林の山地災害防止機能等が確保される集落の数	成果実績	集落数	-	-	53,520 (54,300)	56,000			
		達成度	%	-	-	95.6				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	25年度活動見込			
	治山対策を実施した箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所				- (69)		
単位当たり コスト	-		算出根拠	執行額/活動実績						
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由						
	国有林野内治山事業費 (農水省計上)	-	2,268							
	治山事業費 (復興庁計上)	-	1,000							
	国有林野内治山事業費 (復興庁計上)	-	1,973							
	計	-	5,241							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果		<p>【過去の事業仕分け等の結果や横断的な見直し基準等を踏まえて事業案が作成されているか】          本事業は、東日本大震災で発生した山腹崩壊地等における復旧整備や被災した海岸防災林の復旧・再生を実施するとともに、東日本大震災の教訓を踏まえ、東海・東南海・南海地震など今後大規模な地震による災害の危険性が高い地域における崩壊地等の集中的な復旧整備、津波等に備えた海岸防災林の整備を実施する事業であり、国民の安全・安心を確保するために有効な優先度の高い事業である。</p> <p>【事業の成果目標、活動指標が立てられているか。また、事業効果のシミュレーションが厳密に行われているか、その際、より効率的な他の手段の選択の可能性について、真剣な検討が行われているか】          本事業は、民有林と国有林との事業連携などによって事業効果の早期発現や事業開始前に費用対効果について評価するとともに、事業実施に当たっても現地発生資材の活用等によりコスト削減に努めるなど、効果的・効率的な事業の実施を行っている。</p> <p>【直接の利害関係者からの要望にとどまらず、広く国民のニーズに答えるものとなっているか。】          本事業は、被災地域の復旧・復興及び災害に強い地域づくりの観点から、被災地等において治山事業を実施することについては、国民のニーズも高く、優先度が高い事業である。</p> <p>【そもそも立案しようとしている事業は、当該府省のミッションなのか】          本事業は、地形が急峻で地質が脆弱であるなど厳しい自然条件下、集中豪雨や地震等による自然災害から国民の生命・財産を保全するため、災害復旧のための治山施設の設置や森林の再生を進める重要な事業である。</p>	
<b>予算監視・効率化チームの所見</b>			
		<p>指示されている「過去の事業仕分け等の結果や横断的な見直し基準等」、「事業の成果目標及び活動指標の設定等」、「広い国民からのニーズへの対応」、「当省のミッションか否か」等に係る点検を行ったが、新規に要求する事業としては問題ない。</p>	
<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>			
<b>補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>			
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	0401 3補0051

※平成25年度予定を記入

農林水産省  
5,241百万円



A 森林管理局

〔 森林の造成事業又は森林の造成若しくは維持に必要な事業を実施 〕

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)